

受験番号	氏名

2015 年度 大学院 理工学研究科 博士後期課程
一般入学試験 物理学専攻
英語

試験場への持込み：一般的な語学冊子辞書（英和辞書）持ち込み可（電子辞書は不可）

【解答上の注意】以下の問いに答えよ。答はそれぞれの別紙解答用紙に記入せよ。

問 1（英文和訳）



問 2（和文英訳）

18 世紀後半、Herschell は天球上に見える星の分布を徹底して観測し、天の川の星は、直径と高さの比が 5 対 1 の円盤のように集まっていることを明らかにした。このような星分布の立体形状まで提唱できた原因は、星はすべて同じ明るさで輝いているという仮定を採用したためである。同じ明るさで輝いているとすると、見かけの明るさが明るい星は近くにあり、暗い星は遠くにあると考えられるから、星の遠近、つまり、距離分布が推定できることになる。